

港区立芝浦アイランドこども園
指定管理者候補者選考委員会
報告書

平成28年7月6日

港区立芝浦アイランドこども園
指定管理者候補者選考委員会

目 次

はじめに

I	選考した指定管理者候補者について	1
II	選考経過について	2
III	選考対象者について	4
IV	選考結果について	5
V	最終選考結果について	6

はじめに

本報告書は、港区立芝浦アイランドこども園の指定管理者候補者を選考するにあたり、「港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会」における審査の経過並びに結果について報告するものです。

港区が定めた「港区指定管理者制度運用指針」では、民間事業者等が持つノウハウやアイデア、専門性などを活用することにより、多様化する区民ニーズへの柔軟かつ迅速な対応や効率的で効果的な区民サービスの提供が可能となる施設については、積極的に指定管理者制度の導入を進めるとしています。

「港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会」は、このような視点を踏まえた上で、芝浦アイランドこども園の設置目的を最大限に活かし、効率的・効果的に区民サービスを提供することができる候補者の選考を行いました。また、選考にあたっては、事業者に対して事業内容に関して慎重に確認を求めました。

審査にあたっては、常に厳正さと公正さを確保するとともに、委員会として委員の総意の下に結論を導き出すよう努めました。

港区立芝浦アイランドこども園の指定管理者候補者には、認定こども園の内容や地域特性を踏まえた提案を受けました。地域との連携を深めながら、現状の課題を的確に捉え、かつ、将来を見据え、さらにより良く展開してもらいたい、委員会ではそのような期待を込めて選考しました。

1事業者のみの応募となり、複数の事業者からの提案を比較できず、選考作業では苦慮した部分がありましたが、指定管理者を公募した目的は十分達成されたものと考えます。

選ばれた事業者には、港区立認定こども園条例に定める目的の達成に向け、指定管理者として十二分に力を発揮されることを強く期待いたします。

平成28年7月6日

港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者選考委員会
委員長 岡田 耕一

I 選考した指定管理者候補者について

1 指定管理者候補者

名 称	公益財団法人 東京YMCA
代表者	代表理事 廣田 光司
所在地	東京都江東区東陽二丁目2番20号

2 対象施設

施設の名称	所在地
港区立芝浦アイランドこども園	東京都港区芝浦四丁目20番1号

3 指定期間 平成29年4月1日から平成39年3月31日まで（10年）

4 選考の理由

- (1) これまでの運営実績が豊富であり、財務規模、安全性等の財務状況分析結果からも、指定期間中安定して管理運営を行う法人であると認められます。
- (2) 地域との関わりや保護者との関わりを重視する姿勢が感じられ、具体的な提案となっており、実現性があります。
- (3) 英語プログラム等の独自の保育サービスの内容について、幼児教育の観点をしっかりと捉え、認定こども園としての指導計画が作成されています。
- (4) 研修・研究内容が充実しており、保育につなげる工夫があります。また、研修で保育士が抜けても保育をサポートできるフォロー体制が十分にとれていることも確認でき、安心した運営ができると判断できます。
- (5) 児童の在園時間の違いといった多様性を前向きに受け止め、保育や教育に変換する力を持っていると評価できます。

Ⅱ 選考経過について

1 選考の方法

(1) 第一次審査

応募法人から提出された申請書類及び計画書類について、財務関係書類、基本的事項の適格審査、計画書類に対する評価をもとに総合的な審査を行い、第一次審査通過者を選考しました。

(2) 第二次審査

第一次審査通過者に対して、プレゼンテーション及びヒアリングを行い、第一次審査と第二次審査とを併せた総合評価により指定管理者候補者を選考しました。

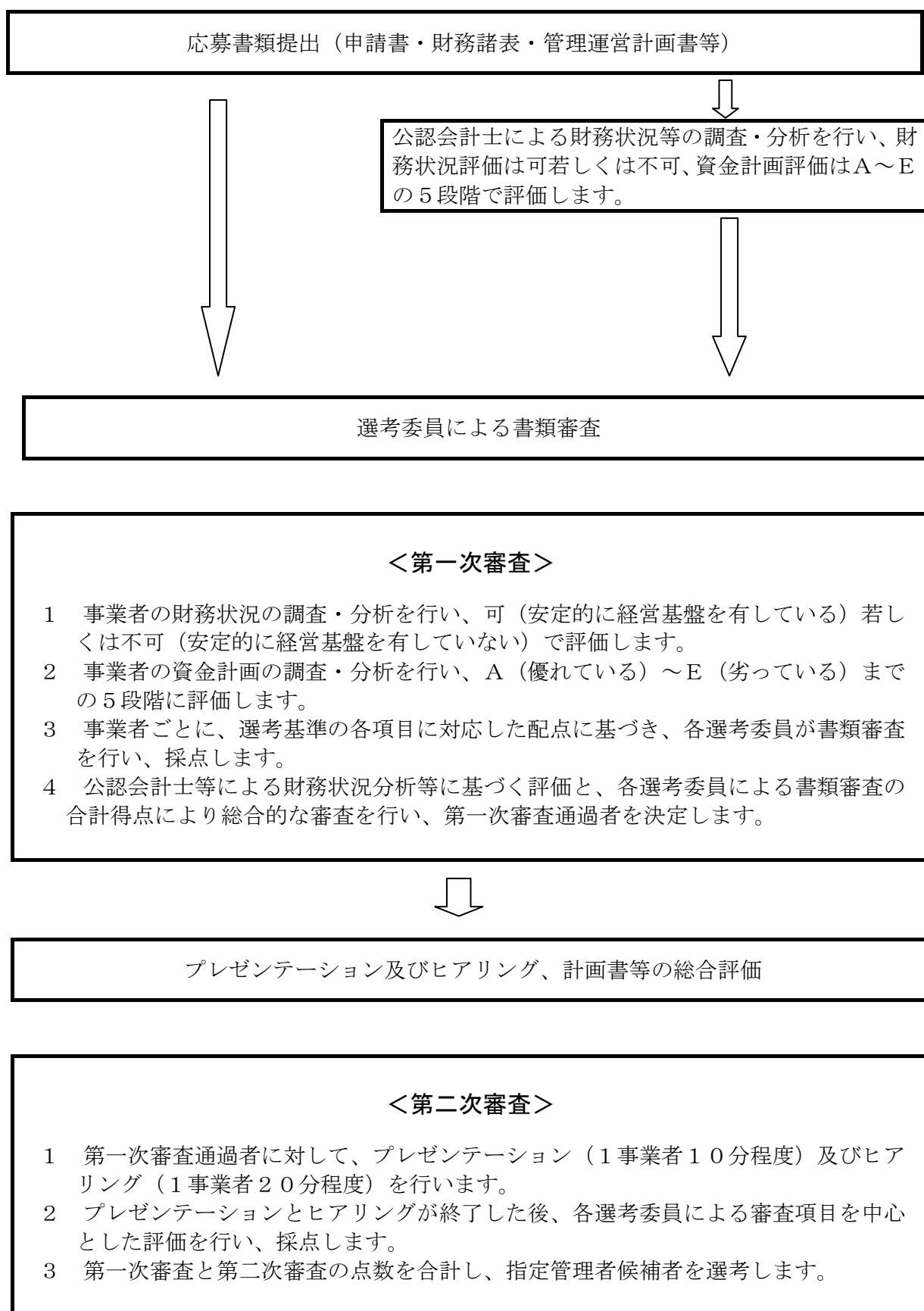
2 選考委員会の構成

委員長	岡田 耕一	聖徳大学・聖徳大学短期大学部 保育科（第二部）長・通信教育部保育科長 教授
副委員長	浦田 幹男	港区芝浦港南地区総合支所長 港区子ども家庭支援部長（兼務）
委員	田中 正浩	実践女子大学 生活科学部 生活文化学科 教授
〃	村上 八千世	常盤短期大学 幼児教育保育学科 特任准教授
〃	増田 玲子	港区子ども家庭支援部保育担当課長

3 公認会計士

類家 元之	類家公認会計士事務所
-------	------------

3 選考の進め方



4 選考委員会等の開催状況及び経過

(1) 第1回選考委員会

日 時 平成28年4月5日(火曜日) 15時35分～16時30分
場 所 芝公園区民協働スペース 会議室
議 題 委員の委嘱について
公募要項について
選考基準について

(2) 公募手続き

ア 公募説明会 平成28年 4月27日(水曜日)
イ 現地見学会 4月27日(水曜日)
ウ 質問書受付 4月27日(水曜日)～5月10日(火曜日)
エ 質問への回答 5月17日(火曜日)
オ 申請及び計画書類等受付 5月25日(水曜日)～6月1日(水曜日)

(3) 第2回選考委員会(第一次審査)

日 時 平成28年6月29日(水曜日) 19時25分～19時55分
場 所 芝公園区民協働スペース 会議室
議 題 公認会計士からの財務状況等分析結果の報告
第一次審査通過事業者の決定について

(4) 第3回選考委員会(第二次審査)

日 時 平成28年7月6日(水曜日) 19時5分～19時55分
場 所 芝公園区民協働スペース 会議室
議 題 第二次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)について
指定管理者候補者の決定について

Ⅲ 選考対象者について

No	事業者の名称	所在地
1	公益財団法人 東京YMCA	東京都江東区東陽二丁目2番20号

IV 選考結果について

1 第一次審査

(1) 財務状況分析等について

公認会計士による財務状況調査分析等報告書に基づき説明がありました。

ア 財務状況評価

法人より提出された財務諸表（決算報告）を基に、財政規模、収益性、安全性について、数値及び比率分析等により、安定的に継続して指定管理業務を行うことができるか否かを、可若しくは不可の絶対評価を行いました。

イ 資金計画評価

法人より提出された資金計画書を基に、資金・収支計画の正確性、安全性、収支見込の妥当性、運転資金調達の実現性、事業計画との整合性、経費見積りの妥当性などについて数値及び比率分析により、A～Eの5段階総合評価を行いました。

(2) 選考基準表に基づく採点

選考委員ごとの評価した点数を合計し、全委員の採点した点数の合計による選考を実施しました。

順位	事業者の名称	財務状況 分析	資金計画 分析	合計点数 (1200点満点)
1	公益財団法人 東京YMCA	可	B	910

※財務状況分析評価基準

可（安定的に経営基盤を有している）・不可（安定的に経営基盤を有していない）

資金計画分析評価基準

A：優れている、B：やや優れている、C：普通、D：やや劣っている、E：劣っている

(3) 選考経過

各委員が1候補者の提案内容の評価について意見交換を行いました。

事業者の名称	委員の意見
公益財団法人 東京YMCA	<ul style="list-style-type: none">・指導計画等が綿密に組み立てられており、施設の運営方針や年間計画が実現性を持った説得力のある提案となっている。・職員の研究や研修の体制がしっかりととられている。・実績が豊富で、マニュアルも整備されており、指定管理者として十分に任せられる。・食事の提供や保護者への関わり、地域との関わりといった点について具体的な記載があり有効である。

以上の点を総合的に勘案して、事業者を第一次審査通過者としました。

2 第二次審査

(1) プレゼンテーション及びヒアリング

第一次審査通過1事業者が10分間のプレゼンテーションを行った後、管理運営計画書及びプレゼンテーションの内容に基づき20分間のヒアリングを行い、選考基準により審査しました。

(2) 採点結果

選考委員ごとの評価した点数を合計し、全委員の採点した点数の合計と第一次審査の合計点を合算した総合点数をもとに審査しました。

順位	事業者の名称	総合点数 (1800点満点)	第一次審査点数 (1200点満点)	第二次審査点数 (600点満点)
1	公益財団法人 東京YMCA	1, 432	910	522

(3) 選考経過

各委員が第一次審査通過1事業者の管理運営計画書及びプレゼンテーションの内容の評価について意見交換を行いました。

事業者の名称	委員の意見
公益財団法人 東京YMCA	<ul style="list-style-type: none">・具体的な受け答えができており、児童の在園時間の違いといった多様性を前向きに受け止め、保育や教育に変換する力がある。・安全への配慮を強調し、危機管理への意識が高い。・英語プログラムについては、しっかりと幼児教育としての英語と捉えて、事業に対する確かな考え方があった。・受け答え内容が現場をイメージでき、具体的に保育がみえる説明だったので、計画書類の内容が実現可能と判断した。・職員へのフォロー体制がみえ、評価できる。・現状をしっかりと把握し、確実な成果をあげている。・日案の張り出し等保護者に対して保育を可視化する取組を行っている。

V 最終選考結果について

最終選考結果

総合得点1,800点に対する得点率は、79.6%であり、提案書の内容、事業者の体制ともに評価できるものでした。選考基準に基づき、選考委員会の総意として、「公益財団法人東京YMCA」を港区立芝浦アイランドこども園指定管理者候補者として選考します。